

Git ブランチ操作チートシート（日本語注釈付き）

基本コマンド

コマンド	意味	説明
git switch main	ブランチ切替	main(本番)ブランチへ戻る
git pull --rebase origin main	最新化	GitHubのmainを最新に反映
git switch -c feat/新ブランチ名	新規ブランチ作成	mainを元に新しい枝を作つて切替
git add -A	変更を登録	すべての変更をステージに追加
git commit -m "メッセージ"	コミット	現時点の変更をスナップショット保存
git fetch origin	取得のみ	GitHubの最新状況を確認（反映しない）
git rebase origin/main	最新mainに重ねる	自分の作業をmainの最新状態へ再配置
git push -u origin HEAD	プッシュ	作業中のブランチをGitHubにアップロード
git push origin --delete ブランチ名	削除(リモート)	GitHub上の不要ブランチを削除
git branch -d ブランチ名	削除(ローカル)	ローカルPC上の不要ブランチを削除

補足

- **main** : 本番ブランチ。壊すと本番が止まる。
- **feat/** : 新機能ブランチ（例：feat/h8-level3-final）
- **fix/** : 修正用ブランチ
- **refactor/** : 整理用ブランチ
- **chore/** : 設定や依存更新
- **hotfix/** : 本番緊急修正

ライフサイクルまとめ

1. `git switch main` → 本番に戻る
2. `git pull --rebase origin main` → 最新化
3. `git switch -c feat/...` → 作業枝を作る
4. `git add -A` → 変更をまとめる
5. `git commit -m "..."` → 記録
6. `git rebase origin/main` → 最新mainへ重ねる
7. `git push -u origin HEAD` → GitHubへ送信
8. PR → チェック通過 → mainへマージ
9. `git push origin --delete ...` → リモート削除
10. `git branch -d ...` → ローカル削除